

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	コミセン-男12
----------	----------

年月日	2022年7月30日(土)
大会名	令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松大会 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A	県立湯沢高等学校										県立氷見高等学校										B
都道府県 愛媛県		市町村 松山市				会場 松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ										回戦 1回戦					
前半	A 13	B 16	最終 結果	A 28	B 36	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 シテト	A	B							
7m得点/総数		A 1/1			チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 0/0		7m得点/総数								
		1	2	前	3					1	2	3									
		1332	2536	2434							2932										
No.	湯沢					G	W	2'	D	DR	No.	県立氷見					G	W	2'	D	DR
1	木村 蒼空										3	村 暁太朗					1				
2	仙道 壘					8					4	本川 拓斗					2				
3	小坂 輝										5	川崎 雄大					1				
4	伊藤 煌人					3		1			6	正保 賢志朗									
5	高橋 永匠					1					7 c	向谷内 海都					8				
6	鈴木 陽斗					5					8	前 直弥					1				
7	藤原 唯人										9	畑中 大靖					6				
8	佐藤 大斗						1				10	柿谷 祐次郎					2				
9	猪岡 周生										11	池田 優成									
10 c	仙道 光瑠					9					12	宮 健心									
11	宮原 愛翔					2					13	長井 凜					7		1		
12	倉田 隼士										15	畑中 光太郎					3				
13	吉田 暢基										16	水谷 愛斗									
14	大嶋 日登										17	本川 将伍					5				
監督A	森 義則										監督A	海道 衛秀									
役員B	奥山 将梧										役員B	酒井 政勝									
役員C	佐々木 琉之介										役員C	徳前 紀和									

A	森 義則	チーム役員A署名	海道 衛秀	B
---	------	----------	-------	---

特記事項

レフェリー	森田 勇	上原 真生	森田 勇	上原真生
TD	足田 雅己	東福 康浩	足田雅己	東福康浩
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2022年7月30日(土)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	1回戦	
チーム名			チーム名		
県立湯沢高等学校(秋田)			県立氷見高等学校(富山)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	13	前半	16	36	
	15	後半	20		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

湯沢高校のスローオフで試合が始まった。湯沢LB⑥鈴木のミドルシュートで先制し、その後ルーズボールから⑩仙道光が速攻を決めた。氷見高校もRB⑬長井のカットインやLB④本川のシュートで得点するなど立ち上がりは一進一退の展開となる。氷見GK⑫宮の好セーブもあり、氷見RB⑬長井のミドルシュートやサイドシュートで3連取しリズムに乗る。湯沢はチームタイムアウトを取り、CB②仙道塁の速攻でペースをつかみ、中盤は取って取られての展開となる。氷見は⑬長井のミドルシュートや⑦向谷内のポストシュート、⑰本川や⑨畑中のカットインなどで連取し7点差をつけた。湯沢は前半2回目のチームタイムアウトを取る。氷見⑬長井の2分間退場もあり、湯沢は②仙道塁の7mTをはじめ④伊藤の速攻⑩仙道光のミドルなどで4連取して粘りを見せたが、前半16対13で氷見がリードして前半を終わった。

後半に入り、湯沢④伊藤の速攻で得点し2点差に追いつくが、氷見のGK⑫宮を中心とした好ディフェンスからの速攻などで5連取し突き放す。湯沢はPV⑪宮原のポストシュートやミドルシュートで得点するが、点差は縮まらない。その後も湯沢⑤高橋のシュートで得点をするが、氷見が余裕をもって逃げ切り36対28で氷見が勝利した。